

# とちぎ・アシスト!

2020

14号  
2月

編集・発行人／栃木県障がい者スポーツ指導者協議会  
事務局／栃木県宇都宮市中岡本町3713-154  
事務局長 深谷 明功  
TEL 090-3690-9716  
E-mail : za88445@bk2.so-net.ne.jp

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

UD FONT

栃木県障がい者スポーツ指導者協議会だより



日本財団パラリンピックサポートセンターより提供  
(スペシャルサポーターの稲垣吾郎さん草薨剛さん香取慎吾さんとの記念撮影)

昨年3月に行われた第4回パラ駅伝にて2連覇中の本県チームがプレッシャーのかかる中、ワンチームとなって見事優勝し3連覇の偉業を成し遂げました。今号ではその報告を監督である当指導協副会長の服部隆志先生（宇都宮青葉高等学校勤務）をお願いいたしました。

2019年3月24日に駒沢オリンピック競技場及びジョギングコースでパラ駅伝inTOKYO2019（全8区間）が開催され、栃木県チーム『ベリーグッドとちぎ』が強豪チームをおさえて優勝し、3連覇を果たすことができました。支えてくださった方々のご支援とご協力に応えることができました。

展開は、2区聴覚障がい者区間までは宮城と北海道に先行されましたが、3区車いす女子区間で先頭に立ちました。パラ駅伝では男女の指定がない区間（1区、2区、5区、6区）のいずれかの区間で女子を配置するというルールがあつて勝敗に大きく関わってきます。どのチームも区間配置に苦慮するところですが、栃木は5区知的障がい者区間に女子を投入しました。5区でいったん先頭を宮城に譲りましたが、7区健常者女子区間で再び先頭に返り咲き、その後の8区車いす男子区間も首位を守って1位のゴールテープを切りました。選手、スタッフがそれぞれの役割をたんたと遂げるとともに、互いにサポートし合った結果として優勝をたぐり寄せることができたと感じています。

今年は3月15日にパラ駅伝2020が開催されます。他チームのマークは厳しくなりそうですが、いい成績を持ち帰れるよう大会に臨みたいと思いますので、引き続き会員の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。栃木チームはそれぞれの競技で実力のある選手が出場します。パラ駅伝以外の場面での活躍にも注目していただきたいと思います。

# 会長挨拶

会長 郡司原之（那須ブロック）

昨秋の台風により被害に遭われました皆様ならびにそのご家族の皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。障がい者スポーツ関係では、茨城県で開催予定だった第19回全国障スポ大会や第19回県障スポ大会をはじめとして県内で予定されていた大会・行事等も中止となったものが多くありました。成果を出すために日頃練習に励んでいた参加者、関係者やボラ活動を楽しみにしていた方々にとっては大変残念なことでしたが、これにめげずに次回に向けて準備していきましょう。

また平素、会員の皆様におかれましては各種大会・行事等へのご協力、地元での活動など障がい者スポーツの振興にお力添えをいただき誠にありがとうございます。いよいよ今年日本でのオリンピックパラリンピック夏季大会が56年ぶりに開催されます。オリパラへの機運が盛り上がる中、障がい者スポーツも注目を浴び、これを機会に我々指導者への要請等も増加すると思われます。活動の場はさまざまですが皆様の活発なご参加をお願いいたします。

さて、今回は4点述べさせていただきます。1、昨年3月に栃木県障害者スポーツ協会様より、毎年3月に開催される栃木県障害者コントロール・アタック大会への尽力を認められ、当指導協に感謝状（下記写真）が贈られましたことをご報告いたします。これもひとえに会員皆様のお力添えの賜物です。改めてお礼申し上げます。これからも当大会はもちろんのこと障がい者スポーツの普及発展に努めていきたいと思っておりますので、ご協力よろしくをお願いいたします。2、当指導協は平成14年3月に発足し、令和4年3月で20周年を迎えます。これを記念して講演会を主とした20周年記念行事を令和3年秋～4年春ごろに開催できるよう企画を始めていきます。3、2022年開催の第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」につきましては、昨年、県の準備委員会から実行委員会に移り本格的に動き出しました。国体も開催されることから大会略称が普段から使っている「全スポ」から「障スポ」の呼び名になります。すでにポスター等で見かけた方もいらっしゃると思います。少しなじみがないかもしれませんがご了承ください。4、上記の20周年記念行事や全国障スポ大会も開催されることから、今回当指導協のベスト（下記写真）を作成いたしました。今後の活動の際は是非着用ください。なお、夏用には今後ポロシャツを作成する予定です。

最後に、今後更に共生社会の実現、障がい者スポーツが更に普及発展するように会員の皆様と共に役員一同歩んでいきたいと思っております。ご協力ご支援のほど、よろしくお願いいたします。



栃木県障害者スポーツ協会感謝状



栃木県障がい者スポーツ指導者協議会ベスト

## ブロック紹介

### ○宇河ブロック（宇都宮市・上三川町）会員数 105 名

ブロック長 森川 澄子  
副ブロック長 深谷 明功  
須加野義浩

2022 年の全国障がい者スポーツ大会栃木大会に向けて PR が活発になり、障がい者スポーツへの関心が高まってきているのを感じます。宇河ブロックの活動は毎年、宇都宮サン・アビリティーズ主催の行事に宇河ブロック指導員として協力し、ボッチャ大会・卓球バレー大会等様々な障がい者スポーツ体験の支援を行っています。

参加者の皆さんの笑顔は、支援者にとって、なによりも力となります。宇河ブロックの皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

### ○上都賀ブロック（日光市・鹿沼市）会員数 35 名

ブロック長 荒川 榮子  
副ブロック長 二十二洋子

今年度も栃木県障害者スポーツ教室事業（ボッチャ・コントロールアタック）等に積極的に参加して指導員としてスキルの向上と交流を深めていきたいと思っています。

また、自主事業につきましては皆様のご意見、ご提案を取り入れながら進めてまいりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

### ○芳賀ブロック（真岡市・市貝町・芳賀町・益子町・茂木町）会員数 23 名

ブロック長 中村 肇  
副ブロック長 水沼 桂子

指導員数が少ないブロックですが、定期的に行なわれている行事の多い中身の濃いブロックです。

しかしながら、出席出来る指導員が少ないので苦勞しています。

興味のある方、ご協力出来る方は是非一緒に活動してみませんか。

### ○那須ブロック（那須塩原市・大田原市・那須町）会員数 72 名

ブロック長 君島 紀子  
副ブロック長 岩畑 謙一

那須ブロックでは、6月に大山公民館で総会、研修会を行いました。研修は、卓球バレーをしました。お互いに試合中に気がついた事を指摘し、審判上の注意点などを白熱したゲームをしながら確認しました。また、定例となりました「Smile & joys」でのスポーツ教室では、毎月、幼稚園から大人までの約 20 名の利用者さんと、ボッチャや卓球バレー、ストラックアウトなどで交流しています。活動の場がないと思っている方がいらっしゃいましたら、ぜひ参加してみてください。

人数の多い那須ブロックですが、仕事の都合などでなかなか出て来られない方もいて、課題の一つになっています。地域の中、職場と活動の場は違っても障がい者スポーツの指導員として、今後も活躍されることを願っています。なお、那須ブロックは、グループ LINE を作成し、研修等の情報を共有しています。（登録人数 19 名）登録希望の方は、ご連絡ください。

○塩谷・南那須ブロック(矢板市・さくら市・那須烏山市・塩谷町・高根沢町・那珂川町) 会員数39名

ブロック長 大金 雪子  
副ブロック長 池尻 秀一

7月20日、12月21日の両日、「さくらスマイルスターズFDK(代表:津村哲男)」を招き、ブロック研修会を開催しました。フライングディスクやレクリエーションを学びました。



写真: チーム対抗得点取りレクの様子

○下都賀ブロック(栃木市、小山市、下野市、野木町、壬生町) 会員数 102 名

ブロック長 渡辺みゆき  
副ブロック長 佐藤 博美

活動報告: 下都賀ブロック研修及び交流会(ポッチャ) 障害者スポーツ体験交流会  
ブロック活動も少しずつ進み始めています。多くの会員の方に参加してもらえよう、楽しい企画を準備していきます。  
よろしくお祈いします。

○安足ブロック(佐野市・足利市) 会員数 45 名

ブロック長 佐々木俊郎

昨年3月24日(日)に足利市民プラザにて、ブロック会員の懇談会及び簡易ポッチャ研修を行いました。6名が参加し近況報告やブロック活動のあり方などを話し合いました。またミニコートでのポッチャも行い親睦を深めることができました。今年度は2/16に予定しております。依頼事業においては、佐野市での障害者スポーツ教室(指導員7名中2名ブロック会員参加)のみで活動がほぼない状況です。皆様の活発な参加、協力を期待しています、よろしくお祈いいたします。

## パラ駅伝 in TOKYO2019 の成績等

〈個人成績〉

1区	視覚障がい者	岩池 優希	区間3位	8分43秒
	伴走者	高久 亮		
2区	聴覚障がい者	仲井 真大	区間3位	8分36秒
3区	車いす女子	薄井 遥珈	区間2位	12分24秒
4区	健常者男子	日向野聖隆	区間2位	7分16秒
5区	知的障がい者	奥山 春奈	区間10位	9分19秒
6区	肢体不自由者(立位)	浅野 俊也	区間9位	10分56秒
7区	健常者女子	宇佐美佳菜	区間1位	7分53秒
8区	車いす男子	増淵 倫巳	区間2位	9分47秒

〈チーム成績〉

1位	ベリーグッドとちぎ	1時間14分54秒
2位	ぐんまちゃんランナース	1時間16分07秒
3位	TEAM MIYAGI	1時間18分19秒



# 令和元(2019)年度栃木県障がい者スポーツ指導者協議会会員の活動風景



7月21日、卓球バレー教室 (わかくさアリーナ)



6月7日、栃木市 (藤岡) スポーツ教室



1月19日、ボッチャ教室 (わかくさアリーナ)



8月4日、卓球バレー大会 (わかくさアリーナ)



3月10日、第10回県コントロール・アタック大会 (わかくさアリーナ)

## 卓球バレーとの出会いそしてこれから

栃木県卓球バレー協会 小堀 謙介

卓球バレーとの出会いは、県障害者スポーツ協会から「障害者のニュースポーツ」として紹介され、5年前の県障害者卓球連盟主催の卓球選手権大会で参考競技として実施されたのがほぼ最初でした。県内ではまだあまり知られてなく、来賓の方々と一緒に珍しい感覚でワイワイと楽しんでプレーしました。

その後、障スポ協や障害者スポーツ指導者協議会の支援で、多くの市町において障害者や高齢者サークル活動などに普及し、県や市町で楽しまれてきているようです。市貝町の身障福祉会「心笑会」は第一回県大会で優勝し、全国障害者スポーツ茨城大会に出場しました。成績は芳しくありませんでしたが、全国の強豪チームと対戦したから解るレベルの違い、試合に対する真剣度の違い、など足りていない自分たちの実力を理解しました。

今、地元の市貝町では町社協での事業や町スポレク祭などの町全体の催しに卓球バレーを取り入れるなど、健常者まで巻き込んで実施されています。

近隣の人々に積極的に声掛けて交流会を開催し、活動の機会を増やして徐々にお互いのレベルを上げ、卓球バレーをさらに普及させていく活動をしたいと思います。

## 指導協研修会・講義「障がい者スポーツ指導者像」および実技「ボッチャ」に参加して

下都賀ブロック 佐藤 博美

5/19(日)の研修会は、まず郡司指導協会長より「障がい者スポーツ指導者像」についての講義でした。「ノーマライゼーション」「スポーツ基本法」「パラスポーツの基本理念・特徴」「インテグリティ」「障がい者スポーツ指導員として必要なこと」など、私たちが参加者に接する時の心得などを解りやすく教えていただきました。

また、資格取得後の活動の場や研修会についても教えていただきました。私も県スポ協事業や県指導協事業に参加したり、また人材バンクに登録して活動の場を広げたり、研修会に積極的に参加することでスキルアップできるようにしたいと思いました。

「ボッチャ」では、公認審判員でもある君島紀子さん（県ボッチャ協会長）からの指導でした。競技名「ボッチャ」は、元イタリア語で「ボール」を意味する単語から来ていることやボールのサイズや重さは同じでも、素材、縫い目の違いでボールの軌道が変わることなどを教えていただきました。試合の流れやルールについては、デモゲームをしながらの説明でした。点数のつけ方についてはメジャーやコンパス、数ミリのところは紙などを使用したりすることなど解りやすく教えていただきました。その後は、ブロック対抗戦を行い、審判は参加者全員ができるようになるよう交代で行いました。参加者同士で教え合う姿も見られたり、チーム全員で作戦を立てたりしてゲームを行いました。ボールを投げるたびに一喜一憂したりして、みんな時間を忘れ楽しそうでした。

この研修で学んだことをローカルな大会で、そして審判を重ねる中で生かせればと思いました。

## 全国障害者スポーツ大会ボッチャ競技審判員養成講習会に参加して

塩谷・南那須ブロック 古積 卓也（栃木県立南那須特別支援学校教諭）

私は、2019年10月27日に、にしなすの運動公園体育館で行われた全国障害者スポーツ大会ボッチャ競技審判員養成講習会に参加しました。

以前、職場の研修でボッチャを取り上げたときは、参加者が少数しか集まらず、認知されていないことやこの楽しい競技を広められないことにごっかりしたのを覚えています。しかし、講習会当日は、60名以上の方が集まり、驚きと東京パラリンピックの盛り上がりを感じました。

ボッチャは、2021年の三重とこわか大会から全国障害者スポーツ大会の正式種目になります。

今回の講習は2022年のいちご一会とちぎ大会での競技審判員を養成するために実施されました。講習会の前半は競技の説明、後半は参加者が競技者と審判員に分かれ、演習形式で学びました。演習では全国障害者スポーツ大会用のルールや英語でのコール、ハンドシグナルに戸惑いつつも、参加者が自主的に多様な場面を想定し、どう判定をするのか指導員の方に聞きながら進められました。最後は時間が足りないほど、白熱した演習となりました。講習会では、ボッチャのルールと審判員の心構えを学びました。審判員をすることは、ゲームを円滑に進める責任と覚悟や、選手に対する配慮が必要だと学びました。

職業柄、校外で使用する施設のトイレチェックは事前に必ずします。今回の会場には、身障者トイレが少なく、鍵もかからない状態でした。2022年には、にしなすの運動公園体育館がボッチャの会場になるので、身障者トイレの増設と改善が必要だと感じました。

また、今回の講習では、障がい者スポーツ指導員養成研修の同期の方が複数いました。久しぶりにお会いして近況を話し合うことができ、人のつながりの大切さを改めて感じることができました。

今後は、自分が担い手になり、仲間を作り、障害者スポーツがさらに普及するようにしていきたいと思います。

Dr.大橋のワンポイント 指導協顧問、所属：栃木県県南健康福祉センター所長



今回は、《災害への備え》です。『自助』と『互助』

2019年は国内・県内において、台風や大雨による河川の氾濫等による水害が多  
年でした。「災害時の対応」は、「日頃の備え」によって差がでます。

- ライフラインの途絶に備えて、3日分の水や食糧 そして 薬！  
お薬手帳は有用です ⇒ 日頃から携行しましょう（運転免許証と同様に）  
水は「飲料水」だけでなく、トイレ等の衛生保持のためにも確保しましょう  
⇒ お風呂の水をためておく 等  
食糧は、食事制限がある場合なども考え、日頃から食事内容を補充できるものを余分にストックして使いましょう
- 生活や避難行動で配慮が必要な方は、普段から「避難する場所」「避難手段や補助者」を想定しておきましょう  
できれば、普段からチェックをしておきましょう  
⇒ ご近所さんとの連携、避難所までの道のりや建物内の構造 等

## 2019 年度事業実績報告

期 日	事業内容	実施会場
2019年 4月14日(日)	理事会	わかくさアリーナ会議室
5月19日(日)	総会及び研修会	わかくさアリーナ会議室&アリーナ
4月28日(日)・29日(月)	第13回東日本グランドソフトボール大会	宇都宮市道場宿グランド
6月15日(土)	県民の日 記念イベント	県庁本館 1F・ロビー
7月 7日(日)	栃木県障がい者卓球選手権大会 (SST含)	わかくさアリーナ
8月 4日(日)	第1回栃木県卓球バレー大会	わかくさアリーナ
9月22日(日)	栃木県障がい者スポーツ大会 (雨天中止)	栃木市総合運動公園
10月12日(土)~14日(月)	全国障害者スポーツ大会 (雨天中止)	茨城県内各所
10月13日(日)	とちぎスポーツフェスタ2019 (雨天中止)	栃木県運動公園
11月 2日(土)	栃木県障がい者文化祭 (カルフルとちぎ文化祭)	わかくさアリーナ&福祉プラザ内
11月 9日(土)	ヒューマンフェスタ2019	わかくさアリーナ&福祉プラザ内
11月11日(日)	特別支援学校等スポーツ活動支援事業	県内特別支援学校 等
11月30日(土)	とちぎナイスハートバザールinけんちょう	県庁本館 1F・ロビー
12月 1日(日)・15日(日)	特別支援学校等スポーツ活動支援事業	県内特別支援学校 等
2020年 2月 9日(日)	第2回栃木県ポッチャ大会	わかくさアリーナ
2月23日(日)・3月1日(日)	コントロール・アタック教室	わかくさアリーナ
3月 8日(日)	第11回栃木県障害者コントロール・アタック大会	わかくさアリーナ

- ・障がい者スポーツ教室への指導者派遣 延べ48名 (県内12市町14教室)
  - ・障がい者スポーツ初級指導員養成研修会への講師派遣 延べ12名 とちぎ福祉プラザ他
- 来年度事業も本年度事業に準じますので、多数の会員の方のご協力をお願い致します。

## 2020年度総会及び研修会の案内

### 【総 会】

- ・期日：2020年5月31日（日）10：00～12：00
- ・会場：とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター（わかくさアリーナ）
- ・2019年度の事業報告及び収支決算の報告
- ・2020年度の事業計画及び収支予算（案）
- ・役員改選
- ・その他 ※終了後にブロック別の顔合わせを行います。

### 【研修会】

- ・期日：2020年5月31日（日）13：30～15：30
- ・会場：とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター（わかくさアリーナ）
- ・内容：「創るスポーツ・レクリエーション」（障害のある方ない方共に楽しめる活動）
- ・競技内容
  - ・ニチレクボール 基本とアレンジの内容で実施  
アレンジ対応としては「サークルビンゴ」（的を変える）  
「サークル玉入れ」（用具を変える）
  - ・ディスコン 基本とアレンジの内容で実施  
アレンジ対応は「ルールを変える」「的を変える」
- ・講師：栃木県障がい者スポーツ指導者競技会 研修部長 森川澄子 氏

※総会及び研修会の案内は、改めて通知いたしませんので、ご承知置きください。

※各ブロック、事務局からのお知らせは、「栃木県障害者スポーツ協会」ホームページで随時掲載しています。

ホームページアドレスは「<http://www.tochi-shinkyō.org/spo.html>」です。ご活用ください。

※事務局担当及び連絡先…深谷明功 宇都宮市中岡本町3713-154 Tel:090-3690-9716